



「ふたば」

令和8年度 7月号

(令和8年7月1日)

「夢がつながる 学びのエリア」 板橋五小・板橋十小・板橋二中 めざす子ども像

校長 柳澤 忠男

「自ら考えて見通しをもって取り組み、心身共に健康で思いやりの心をもって接することができる子」

新しい時代に向けた育てたい生徒像

一学期最後の7月を迎えました。「今年は頑張ろう」と意気込んで新しい学年を迎えた一学期もあとわずかです。みなさんは、思い描いた通りの生活が送れたでしょうか。夏休みに入ると、担任の先生との面談が予定されていますので、一学期の学習状況や生活を振り返り、思い通りにできなかったところを反省して二学期につなげてください。年度はじめの意気込みが続かなかった人は、もう一度気持ちを入れ直して二学期が迎えられるようにしましょう。9年生は中学校生活最後となる運動会が終了し、部活動の夏季大会も終わってよいよ卒業後の進路を真剣に考える時期を迎えます。時間のあるこの夏休みに、今までの学習を振り返るとともに、進路先の見学や下調べを十分に行って目標を絞り込んでいきましょう。目標ができると、それに向けて頑張ろうという気持ちになります。公立中学校の最上級生は、私立や都立の一貫校の生徒に比べて、この時期に一度自分の将来の生き方について考えることで、確実に一段階成長します。自分の生き方を考えられるこの時期を前向きに捉え、きちんと自分と向き合いたいと思います。

さて、板橋区では今年度、これからの10年間を見据えた新しい教育ビジョン「MIRAI SCHOOL いたばし」を策定しました。その中では、板橋の教育によって育みたい「5つのチカラ」として Motivation (自分らしく進むチカラ)、Inclusion (認め合って生きるチカラ)、Relation (つながり助け合うチカラ)、Activation (自ら行動を起こすチカラ)、Innovation (ゼロから切り拓くチカラ) を掲げています。この5つの頭文字を並べたものが「MIRAI」となっています。本校では長く学校の教育目標として知・徳・体それぞれに関する「よく考え最後まで努力する人」「思いやりをもち責任ある行動がとれる人」「からだや心を大切に作る人」の3つを掲げ、育てたい生徒像としてきました。時代の求める生徒像にアップデートするためには、それぞれの文言の解釈で、その時代に重視されている部分に焦点を当て、最近では「他者の多様な意見を取り入れて」や「ものごと他者と協働で取り組む際に」といった解説をつけて示してきました。先日の第2回コミュニティ・スクール委員会では委員のみなさんに「育てたい生徒像」について熟議してもらいました。現在の学校の教育目標や「MIRAI SCHOOL いたばし」に示されている「5つのチカラ」を紹介し、地域の方等の考える板橋二中の「育てたい生徒像」について討議していただきました。委員会での討議の内容は裏面の記事をご覧ください。

来年度本校は創立80周年を迎えます。ちょうど今年板橋区でも次の10年間で育成を目指す新教育ビジョン「MIRAI SCHOOL いたばし」が策定されました。この機会に学校の教育目標を今一度見直し、新しい時代にあった教育目標とすることを検討してもよいのではないかと考え、今回の熟議のテーマとしました。今回の熟議の内容を参考に校内でも、議論していきたいと考えています。

MIRAIという言葉にこめた、5つのビジョン

| | |
|--------------------------|--|
| Motivation : 自分らしく進むチカラ | ありのままの自分を受け入れることで、仲間とともに成長し、未来に強い原動力を持つことができる(自己実現・他者貢献)。 |
| Inclusion : 認め合って生きるチカラ | 個性や立場が違って、人の強さを補い、力を合わせて問題を解決することができる(共生)。 |
| Relation : つながり助け合うチカラ | まわりの人を助けるために、社会に貢献するために、自分ごととして関わるためにできることを探し行動することができる(貢献)。 |
| Activation : 自ら行動を起こすチカラ | やるべきことを、自ら考え、判断し、自分から実行することができる(自立)。 |
| Innovation : ゼロから切り拓くチカラ | 目に見えない課題に気づき、正解のない課題でも、ゼロからイチを創り出すことができる(創造)。 |

宿泊行事費、教材費の一部負担軽減について

先日、「すぐーる」で各ご家庭に連絡がありましたように、板橋区では今年度分から富士見高原移動教室の費用、修学旅行の班行動等にかかる以外の費用、ワークブック等の教材費についてご家庭の負担軽減を図る施策を行います。今年度についてはすでに、お支払いいただいておりますので、秋以降区からの補助金が出次第、各ご家庭に口座を通じて返金することになります。来年度以降の教材費については、補助金の対象とならない費用のみを口座から引き落とさせていただくこととなります。詳しくは今年度については返金を行う際、来年度以降は年度当初に、学校よりお知らせいたします。

7月の行事予定

⑥:6校時 SC:スクールカウンセラー出勤日

| 日 | 曜 | 主な行事予定 | 日 | 曜 | 主な行事予定 |
|----|---|--------------------------|-------------------|---|--------------------|
| 1 | 水 | 会議日 部活動再登校 | 17 | 金 | 終業式 SC |
| 2 | 木 | 校外学習事前指導(7)⑥ SC | 18 | 土 | |
| 3 | 金 | 校外学習(7) 修学旅行説明会(9)⑥ SC | 19 | 日 | |
| 4 | 土 | | 20 | 月 | 海の日 夏季休業日始 (日直) |
| 5 | 日 | | 21 | 火 | 夏季補充教室 教育相談 I 始 竹市 |
| 6 | 月 | 全校朝礼 | 22 | 水 | 黒須 |
| 7 | 火 | | 23 | 木 | 夏季補充教室 終 SC 藤村 |
| 8 | 水 | 専門・中央委員会 | 24 | 金 | SC 渡邊裕 |
| 9 | 木 | 避難訓練 SC | 25 | 土 | |
| 10 | 金 | 移動教室説明会(8)⑥、漢検 SC | 26 | 日 | |
| 11 | 土 | | 27 | 月 | 教育相談 I 終 河野 |
| 12 | 日 | | 28 | 火 | 川口 |
| 13 | 月 | 生徒会朝礼 | 29 | 水 | 長嶋 |
| 14 | 火 | 卒業アルバム部活動写真(2回目) | 30 | 木 | 松橋 |
| 15 | 水 | | 31 | 金 | 区中研部会 飯田 |
| 16 | 木 | 大掃除⑥ 安全指導・点検 学年集会 給食終 SC | (この日は行事予定がございません) | | |

中学生海外派遣事業 (派遣先 マレーシア)

板橋区では、次代を担う中学生の国際感覚の育成や異文化理解を目的として、海外派遣事業を行っています。今年度、本校からは7年D組の****さんが参加することになりました。現地でのホームステイや、自然・文化に直接触れる体験を通して、多くのことを学び、視野を広げてきてほしいと思います。実り多き旅となるよう応援しています。

広島・長崎平和の旅

板橋区では毎年夏休みに、区内22中学校の代表生徒が広島・長崎の原爆慰霊祭にあわせて現地を訪れる平和派遣事業を実施しています。今年度、本校からは、広島平和の旅に8年B組の****さん、長崎平和の旅に8年A組の****さんが代表として参加することになりました。

現地では、被爆された方々の講話を聴くなどの平和学習や、慰霊祭への参列、他校の生徒との意見交換が行われます。夏の本番に向けた事前学習や、秋に区立文化会館で予定されている報告会も含め、一つひとつの活動を通して平和への理解を深め、貴重な経験をできてほしいと願っています。

熟議「育てたい生徒像について」 ～第2回コミュニティ・スクール委員会～

6月23日(火)14時より第2回コミュニティ・スクール委員会が開催されました。**副委員長が司会を務めて進行された今回の会議では、まず柳澤校長より、1学期の教育活動についての報告に続き、**コーディネーターから学校支援地域本部の多様な支援活動(身体計測補助や英語検定の監督、花卉園芸部との植栽活動、居場所づくりなど)について共有し、委員一同で理解を深めました。

その後の熟議では、「育てたい生徒像」をテーマに、本校の教育目標や板橋区が掲げる「MIRAI SCHOOL いたばし」の5つのビジョンについて校長より説明があり、皆様からご意見をいただきました。「育てたい生徒像」としては「相手の気持ちになって考え、行動する生徒」が多くの方から支持されました。協議の中では「子どもたちの視点や主体性」に着目する意見が出され、生徒会や各委員会の自主的な活動が展開されてきている現状が評価されました。生徒自身が自ら行動を起こす姿は他の生徒の素晴らしい見本となっており、彼らの自立や挑戦を学校と地域が一体となって支えていく重要性について、活発な議論が交わされました。

生徒の活躍

- 女子バレーボール部 第59回板橋区立中学校総合体育大会 第3位 第4支部ブロック大会出場
優秀選手賞 9年C組 ** **さん
- サッカー部 第59回板橋区立中学校総合体育大会 第3位 第4支部ブロック大会出場